

日本学生支援機構奨学金（貸与・修学支援（給付））申請にかかる学修計画書

提出日 年 月 日

※必ず黒のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用不可。

学籍番号	学 部	学年	フリガナ 氏 名
	学部		

1. 学修の目的（将来の展望を含む。）

現在在籍中の課程での学修の目的はどのようなものですか。次の（１）から（３）を参考にしつつ、その内容を記述してください。（200～400 文字程度）

- （１） 将来に就きたい職業（業種）があり、その職業（業種）に就くための知識の修得や資格を取得するため。
- （２） 興味のある学問分野や実践的領域があり、それらに関する知識を習得し、理解を深めるため。
- （３） 将来、社会人として自立するための基礎的な能力を身に付けるため。

2. 学修の計画 前述の学修の目的の実現のために、今までに何をどのように学び、また、今後、何をどのように学びたいと考えているかを記述してください。（200～400 文字程度）

3. あなたは、卒業まで学びを継続し、全うする意志を持っていますか。次の項目の中から該当するものに✔を記入してください。 ☐ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。 ☐ 卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志はない。 上記で「卒業まで学びを継続し、全うしようとする意志がある。」を選択した場合、どのような姿勢で学びに取り組もうと考えているかを記述してください。(200～400 文字程度)
4. 日本学生支援機構奨学金は、選考基準として学力基準※1 を設けています。原則として、学力基準を満たしていない場合は不採用となります※2。 ※1 奨学金案内ダイジェスト p.2（修学支援（給付））および p.4（貸与）を参照 ※2 <u>修学支援（給付）において学力基準を満たさない者で、災害・傷病、その他のやむを得ない事由があるときは、支援対象となる場合があります。該当者は、Campus HUB（先端理工学部・農学部・短期大学部は教務課）まで申し出てください。</u> ☐ 学力基準を確認し、上記内容を理解しました。

注）記述しきれない場合には、別紙に記述のうえ添付してください。

以下、教職員記入欄

総合判定結果 1.から 4.を総合的に考慮して、在学中の学修意欲等が認められるかを判定した結果、 ☐ 在学中の学修意欲等があると認められる。 ☐ 在学中の学修意欲等があるとは認められない。
